

第 2 章

氣 象

第 2 章 気 象

概況(平成16年)

1 月

上旬は冬型の気圧配置は弱く、気温が高く晴れる日が多かった。中旬は低気圧や気圧の谷の影響で、天気は周期的に変化した。下旬は21日から22日にかけて低気圧が発達しながら通過した。低気圧の通過後は強い寒気が入って冬型の気圧配置がしばらく続き、平年に比べて気温の低い日が多かった。

2 月

上旬は期間の初めに気圧の谷が通過した後、冬型の気圧配置となり平年に比べ気温の低い日が続いた。中旬は気温が高く晴れる日が多かった。14日には低気圧が日本海を通過して強い南風が吹いたため、春一番を観測した。下旬は低気圧や気圧の谷の影響で、天気は周期的に変化した。22日と29日にまとまった雨が降った。また、平均気温はかなり高くなった。なお、月を通して晴れる日が多く、月間日照時間の最大値を更新した。

3 月

上旬は前半は前線や寒気の影響で曇りの日が続いた。6日と7日には強い冬型の気圧配置となり雪や雨が降ったが、その後は高気圧に覆われて晴れた。中旬は平年に比べて気温はかなり高くなった。11日、18日、20日は前線や気圧の谷の影響で雨が降ったが、その他の日は高気圧に覆われて晴れる日が多かった。下旬は前半は低気圧や前線の影響でぐずついた天気になったが、後半は移動性高気圧に覆われて暖かい晴れの日が多かった。

4 月

上旬は低気圧と高気圧が交互に通過し、天気は周期的に変化した。中旬は19日に日本海を発達しながら通過した低気圧に伴う寒冷前線の影響で大雨が降った。その他の日は移動性高気圧に覆われて、気温が高く晴れる日が多かった。下旬の天気は周期的に変化した。27日は日本海を発達しながら通過した低気圧の影響で、所々で風雨が強まった。なお、月を通して晴れる日が多く、月間日照期間の最大値を更新した。

5 月

上旬は天気が周期的に変化した。中旬は低気圧や前線の影響で、曇りや雨の日が多かった。19日から20日にかけては台風第2号と前線の影響で雨が降った。下旬は高気圧に覆われて晴れる日が多かった。気温の高い日が多く、30日には5月として日最低気温の最高値を記録した。

6 月

上旬は前半は高気圧に覆われて晴れる日が多く、後半は南海上にあった梅雨前線が北上し、曇りや雨の日が多かった。中旬は初めは台風第4号や梅雨前線の影響で雨が降ったが、その後は高気圧に覆われて晴れる日が多かった。下旬は21日に台風第6号が近畿地方を通過したため、大阪府南部を中心に強風が吹いた。その後は梅雨前線の影響で曇りや雨の日が多かったが、終わり頃は

高気圧に覆われておおむね晴れた。なお、月平均気温の最高値を更新した。

*近畿地方は6日頃梅雨入り(平年6月6日頃、昨年6月10日頃)したと見られる。

7 月

太平洋高気圧に覆われて、晴れて気温の高い日が多かった。上旬の期間の終わりには南から暖かく湿った空気が入り、一時的に雷を伴う激しい雨となった。下旬の25日には大気の状態が不安定となったため所々で雷雨となった。31日には、台風第10号の影響で強風が吹いた。

*近畿地方は13日頃梅雨明け(平年7月19日頃、昨年8月1日頃)したと見られる。

8 月

上旬は平年に比べ曇りの日が多く、4日には台風第11号の影響で雨が降った。中旬の初めは太平洋高気圧に覆われて晴れたが、その後は前線や台風第15号の影響で曇りや雨の日が多かった。下旬は前線や台風第16号の影響で平年に比べ曇りや雨の日が多くなり、30日から31日にかけては強風が吹いた。

9 月

上旬は、前線や台風第18号の影響で曇りや雨の日が多かった。中旬は高気圧に覆われて晴れる日が多かった。下旬の29日には台風第21号が大阪市付近に上陸して、大雨になった。なお、月平均気温はかなり高くなった。

10 月

上旬は秋雨前線が日本付近に停滞しやすく、曇りや雨の日が多かった。8日から9日にかけては台風第22号の影響で雨が降った。中旬は高気圧に覆われて晴れる日が多かった。20日に台風第23号が泉佐野市に上陸したため風雨が強まり、大阪の日降水量の最大値を更新した。下旬は前線や低気圧の影響で、平年に比べ曇りや雨の日が多かった。27日には寒気が入り、日最高気温の最低値を更新した。なお、月間降水量の最大値を更新した。

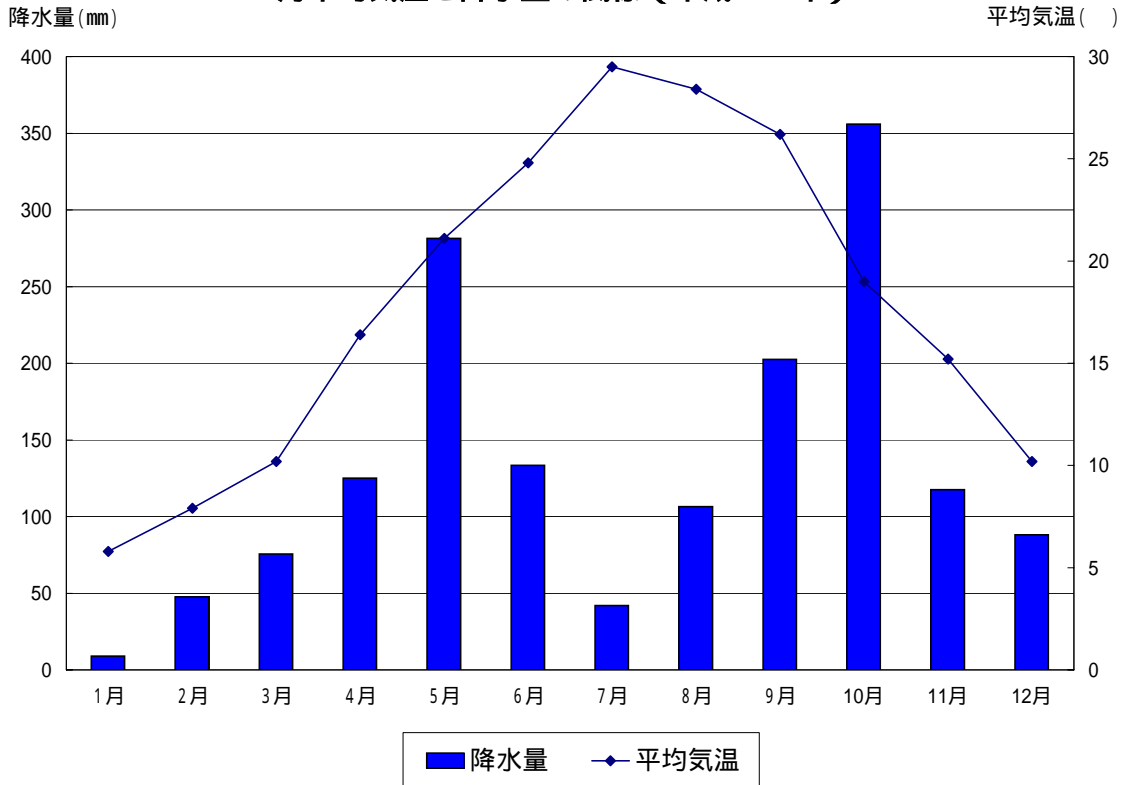
11 月

上旬・下旬を中心に高気圧に覆われて晴れる日が多く、月平均気温はかなり高くなった。中旬の天気は短い周期で変化し、曇りや雨の日が多かった。特に11日から12日にかけては、低気圧や前線の影響で大阪府南部を中心に大雨となった。

12 月

上旬・中旬を中心に気温が高く、月平均気温の最高値を更新した。4日から5日にかけては低気圧の影響で風雨が強まり、日最大10分間降水量、日最大1時間降水量の年の最大値を更新した。下旬は冬型の気圧配置となって寒気が入り、気温は平年並になった。24日には初霜(平年より25日遅く、昨年より9日遅い)と初氷(平年より13日遅く、昨年より4日遅い)を観測した。31日には初雪(平年より5日遅く、昨年より11日遅い)を観測し、21年ぶりに1cmの積雪を観測した。

月平均気温と降水量の関係 (平成16年)



月別日照時間 (平成16年)

